

令和4年度第1回 財政健全化専門部会 質疑応答要旨のポイント

分野	質問者	回答者
令和3年度 福井市決算状況について	<p>【委員】</p> <p>令和2年度は、「財産収入」に土地とジュニアグラウンドの売却があったが、遊休財産は他にもあるのか。</p>	<p>【市】</p> <p>施設マネジメントアクションプランに基づき財産の売却などの取組を進めている。</p>
	<p>【委員】</p> <p>財政指標がここ1、2年ですばらしく良くなっているが、原部原課の気持ちが緩んでしまうことが心配である。財政当局としてはどう考えているのか。</p>	<p>【市】</p> <p>今後、大型公共事業の実施により市債残高の増やそれに伴う将来負担比率の上昇を見込んでいる。また、物価高騰の長期化による市税の落ち込みも考えられる。こうした状況を市内に説明しており、令和5年度当初予算の編成方針において、厳しく見積もるよう通知している。</p>
	<p>【委員】</p> <p>歳入の「交付金等」が約17億円増えている。この交付金とはコロナ対策の臨時交付金なのか。</p>	<p>【市】</p> <p>臨時交付金は、国庫支出金の中に含まれている。「交付金等」とは、主に地方特例交付金であり、増加要因は、中小企業者等に対する固定資産税等のコロナ軽減分として約8億円が交付されたためである。</p>
	<p>【委員】</p> <p>歳入の「国庫支出金」が約190億円減っている。歳出の「補助費等」は、約270億円減っており、比べると差額が80億円程度ある。</p> <p>コロナ関連で、一時的に財政全体が歪んでいるところがある。数年のうちに、是正されて元の形に戻る時には、臨時交付金の基金積立額はいくら程度になる見込みか。</p>	<p>【市】</p> <p>臨時交付金については、基金に積立可能な事業が限定されており、中小企業者等に対する融資の利子補給のみである。令和2年度には、約6億円積立をしている。臨時交付金は通常、地域経済を下支えするための対策やコロナ感染症のための対策に活用している。</p>
	<p>【委員】</p> <p>「維持補修費」が6億8,000万円程減額になっている。除雪関連の話題があったが、令和2年と3年を比べると、雪の量はそれほど変わらなかったと思う。</p> <p>市民提案による除雪方法を変えた効果も幾多か入っているのか。</p>	<p>【市】</p> <p>昼間の早い段階から除雪作業に入ることで、圧雪を防ぐことができるとご意見をいただき、反映した効果もこの中に含まれているものと考えている。</p>
	<p>【委員】意見</p> <p>市民も、生活の中で様々なことを考えておられ、除雪以外にもお気づきのことがあると思う。財政に影響をもたらすこともあると思うので、市民の意見を聞くようお願いしたい。</p>	

令和3年度福井市決算状況について	<p>【委員】</p> <p>「維持補修費」が減ることが本当に良いことなのか、除雪以外の項目はどうなっているのか。</p>	<p>【市】</p> <p>「維持補修費」の大半は施設関係の維持、修繕に係る部分であり、今回減少したのは、雪の状況と除排雪の取組が変わったことによるものである。</p>
	<p>【部会長】意見</p> <p>前年度比でマイナスになっているから良いというだけではなく、大事なところは押さえていることを今後コメントに加えていただきたい。</p> <p>「将来負担比率」のコメントに「今後は市債残高の増による将来負担比率の増が見込まれる」とあるが、先送りがプラスに働いている見え方をするとこのところは危惧すべきだと思う。</p>	
財政再建の実施状況について	<p>【委員】</p> <p>資料に記載のある「副理事8級→7級」というのは、昇任したが昇格しなかったという理解で良いか。</p>	<p>【市】</p> <p>そのとおりである。以前は、副理事8級に位置付けられていた者が、副理事になっても、7級に留まるということである。</p>
	<p>【委員】</p> <p>ふるさと納税とクラウドファンディングは仕組みとしてどこが違うのか</p>	<p>【市】</p> <p>ふるさと納税は使い道を限らない部分があるが、クラウドファンディングは使い道が明確であり、目標金額を決めて集め、目標達成した場合に市から事業費を出す制度である。</p>
	<p>【委員】</p> <p>4ページの事業費の欄に「臨時交付金（単独）」と「臨時交付金（国補）」と記載がある。この違いは何か。</p>	<p>【市】</p> <p>どちらも国庫支出金だが、算定方法の違いから国が名称の分けをしている。「単独」は、財政力指数や人口等によって配分されるものである。「国補」は、個別の国庫補助金の対象事業について、充当して残った一般財源の一定割合が計算され、単独分とは別に入る流れである。</p>
	<p>【委員】</p> <p>新たな広告事業の実施に福井市体育館内の壁面広告とあるが、他の施設にも広げていくという計画はあるのか。</p> <p>例えば、南体育館は新幹線からよく見えるため、多くの企業が協力してくれると思う。</p>	<p>【市】</p> <p>今年度は市営住宅で広告の取組を行っており、他の施設についても今後取り組んでいきたい。</p> <p>体育館の壁面広告には屋外広告物条例の制限があるため、今回は屋内の広告という形で取り組んでいる。各所属には様々な形で考えるよう伝えている。</p>
	<p>【委員】</p> <p>令和4年度の新型コロナウイルス感染症対応事業について、一般財源の投入は少なく、財政への影響は少ないかと思うが、公共施設の光熱費やその他経費への影響はあるのか。</p>	<p>【市】</p> <p>「生活困窮者物価高騰対策光熱費助成事業」のように、生活の厳しい世帯に対して光熱費を助成する事業を9月補正予算で計上している。</p> <p>市の公共施設についても、光熱費が不足する見込みであり、今後補正予算で対応していく予定である。</p>

財政再建 の実施状 況について	<p>【委員】 税金が国も地方も戻りつつある中、それらで対応できるのか、財政調整基金に手を出さなければいけないのか、見通しは。</p>	<p>【市】 市民や事業者への支援には、国の臨時交付金を活用して取り組んでいく。公共施設については、現時点では財政調整基金の取り崩しは考えておらず、前年度からの繰越金で対応していく予定である。</p>
	<p>【委員】意見 やむを得ない部分はあるが、財政調整基金の目標は今のところまだ未達なので、基金に影響ないようにお願いしたい。</p>	
	<p>【委員】 今後は新クリーンセンター整備と新給食センターの建設に多くの費用がかかると思う。全額市債なのか、一部に一般財源を考えているのであれば、負担額などはおおよそどの程度なのか。</p>	<p>【市】 新クリーンセンター整備には、ガス事業の民間譲渡益 40 億円のうち 32 億円ほどを公共施設総合管理基金に積み立ててあり、取り崩して充当する計画である。 国庫補助金や交付税措置のある起債を使い、少しでも一般財源の負担を抑制していきたい。</p>
	<p>【部会長】意見 今回の専門部会で事業費と財源を示していただけると、さらに次の議論ができると思う。</p>	
	<p>【委員】 民営化した施設がうまく利活用されているということだが、将来的な見守りはどう評価しているのか。</p>	<p>【市】 基本的には今の行政サービスを継続していただけるような事業者を探している。「みらくる亭」も、従来の温浴施設を最低10年間維持していただく条件で契約しており、制限を設けた上でお譲りしている。</p>
	<p>【部会長】 廃止して売却した物件はどのようにコントロールされているのか。</p>	<p>【市】 一定規模まとまった用地であり、民間活用が見込めるものについて譲渡の公募をしている。これまでも、ジュニアグラウンドなど分譲用地として取得していただいた。 小規模な用地となると、なかなか売却が難しい状況で、遊休状態になっているものもある。民間の優良な活用が見込める場所は積極的に売却を進めていき、制限は難しいものの、予め協議の中で慎重に判断をしていきたい。</p>
	<p>【部会長】意見 公募や売却の際に少し条件を加えるなど、ミニ開発にならないような都市デザインの方向を目指して欲しい。</p>	

<p>財政再建 の実施状 況について</p>	<p>【委員】 新型コロナ対策の事業一覧について、ハード事業もいくつかあるが、この交付金を使って整備する場合、維持管理には一般財源の負担が考えられるため、今後の負担も含めて慎重に考える必要があると思うが、考えを教えてください。</p>	<p>【市】 学校、公共施設のトイレの洋式化といったコロナ対策に係るハード事業については臨時交付金を活用し取り組んでいる。今後の維持管理経費、更新費用が発生することは認識している。コロナ感染拡大防止、地域経済の下支えなど、費用対効果を精査した上で今後も進めていきたい。</p>
<p>全体講評</p>	<p>【部会長】 大型公共事業に関しては、非常に大きな財政支出となるため、見込まれることや考え方などの指針を明示し、本部会でも議論できると良い。 除雪の事例のように、市民から上がったアイデアは明記し、市民にわかっていただくと良い。 維持補修費の必要性は、多方面から厳密に検討したほうが良い。 コロナ対策事業には、ハード整備も行われている。今後の維持補修や更新費用について、取組む姿勢も含めて提示し、本部会でも検討できると良い。 歪みがある財政状況は、数年のうちに是正されることを福井市としてどう見込むのか、次回検討していかなければならないことだと思う。</p>	